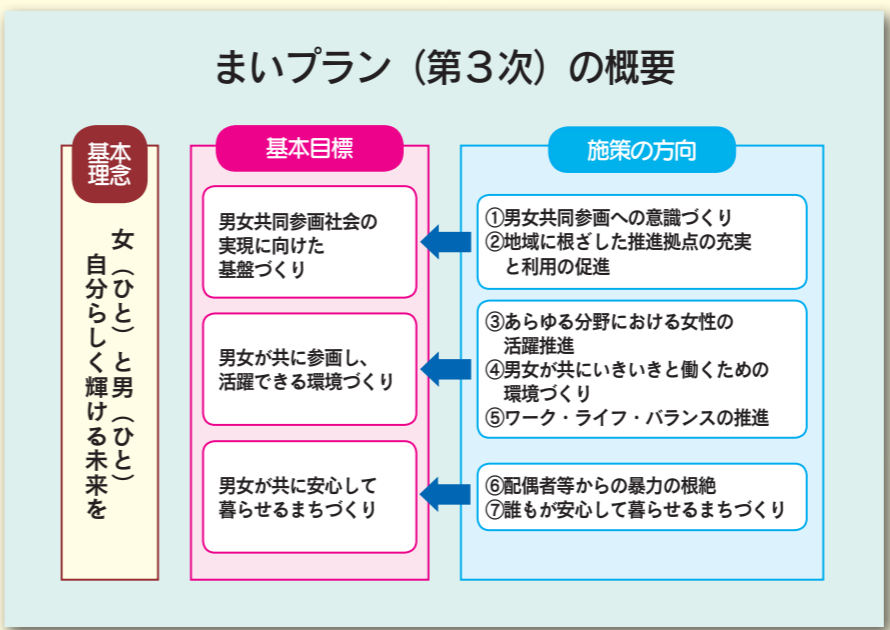


人権

自分らしく輝ける未来を 男女共同参画計画を策定

市では、男女が互いに人権を尊重し、その人らしく生きられる男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めるため、舞鶴市男女共同参画計画「まいプラン（第3次）」（平

成29～38年度）を策定しました。計画では、「女（ひと）と男（ひと）自分らしく輝ける未来を」を基本理念に、3つの基本目標と7つの施策の方向性と具体的施策を示しています。



パブリック・コメント手続制度による主な意見

【意見の概要】
喫煙・受動喫煙の危害対策を重点施策としていただきたい。

【市の考え方】
⇒本市では、舞鶴市健康増進計画に基づき、喫煙、受動喫煙を防止するための環境整備等に努めているところです。健康に害を与えるものすべてを個別に明記することは、男女共同参画にかかる総合的な計画である本計画の趣旨にそぐわないことから行わない考えです。

計画の概要は左上図のとおり。

◆パブリック・コメント手続制度の結果
計画（案）に対し、市パブリック・コメント手続制度（市民意見提出制度）に基づき意見を募集した結果、1人から1件の意見の提出がありました（募集期間…1月4日～2月2日）。

寄せられた意見は、市の考え方を説明し、ご理解いただくものが1件でした。

主な意見概要は上表のとおり。

◆閲覧できます
計画の内容や市パブリック・コメント手続制度の結果は、人権啓発推進室、市政情報コーナーで閲覧できます。市ホームページにも掲載。

▼詳しくは、人権啓発推進室（☎66・1022）へ。

防災 震災対策編・原子力災害対策編 地域防災計画を改正

3月17日、舞鶴市防災会議（会長＝多々見良三市長、24人）を開催。舞鶴市地域防災計画（震災対策編）と同計画（原子力災害対策編）の改正について協議し、出席者の全員一致で承認されました。地域防災計画の改正概要は次のとおり。

《震災対策編》

- ◆災害対策基本法などの関係法令および国の防災基本計画、府地域防災計画の改正などを踏まえ改正。
- ◆主な追加・修正項目
- ◆京都府津波浸水想定
- ◆南海トラフ地震の震度予測・被害想定



▲冒頭であいさつする多々見市長（中央）

- ◆指定緊急避難場所の指定
- ◆津波防災地域づくりを総合的に推進するための計画の作成
- ◆津波警報等の発表基準の変更、大津波警報の特別警報への位置づけ
- ◆広聴活動計画
- ◆避難所の管理運営
- ◆道路の障害物の除去
- ◆災害復興対策
- ◆《原子力災害対策編》
- ◆国の原子力災害対策指針および府地域防災計画の改正などを踏まえ改正。
- ◆主な追加・修正項目
- ◆PAZ（予防的防護措置を準備す

- る区域）およびUPZ（緊急時防護措置を準備する区域）の対象人口の変更
- ◆環境放射線モニタリングの状況
- ◆原子力災害時における医療体制の状況
- ◆家庭動物対策
- ◆情報連絡系統
- ◆放射線防護対策施設の状況
- ▼詳しくは、危機管理・防災課（☎66・1089）へ。

避難所の指定と解除

市では、災害対策基本法に基づき避難所の指定と解除を行いました。詳細は下記のとおり。

◆新たに指定した避難所（4か所）

地区	避難所名	区分	所在地
東	松尾集会所	地域避難所	松尾
西	舞鶴21ビル	準拠点避難所	喜多
加佐	地頭生活改善センター（※）	地域避難所	地頭
加佐	上東公民館	地域避難所	上東

※地頭生活改善センターは平成28年3月に指定
※その他の避難所は市ホームページでご確認を

◆指定を解除した避難所（8か所）

地区	避難所名	区分	所在地
東	日本板硝子健康保険会館	地域避難所	大波下
東	松尾寺	地域避難所	松尾
東	日宗寺	地域避難所	浜
西	市民会館	準拠点避難所	北田辺
西	東山寺	地域避難所	倉谷
加佐	岡田上公民館	地域避難所	桑飼上
加佐	河原集会所	地域避難所	河原
加佐	由良川あかつき	地域避難所	上東

一枚写真の部で会長賞 「広報まいづる 12月号」が京都広報賞を受賞

昨年発行した「広報まいづる 12月号表紙」が京都府広報協議会主催の京都広報賞「一枚写真の部」で会長賞を受賞しました。

写真は、乳幼児期を対象とした特集の巻頭写真で、秋の青空を背景に中保育所の子ども達が笑顔で顔を寄せる様子を撮影したものです。

今回の受賞をきっかけに、今後もより見やすく伝わりやすい広報紙づくりに努めます。

《広報広聴課》



▲広報まいづる 12月号表紙

「メイキング動画」を公開中 舞鶴市PR動画 制作の様子を紹介

市内の高校生たちが制作した舞鶴市PR動画のメイキング映像ができました。第1回会議から完成までの制作の裏側を紹介。市ホームページやインターネットの動画サイト「ユーチューブ」、市公式フェイスブックで見ることができます。詳しくは、右のコードから、PR動画の完全版はユーチューブの公式動画チャンネルから見ることができます。

《広報広聴課》



▲赤れんがパークでの撮影の様子